六ヶ所高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センターに係る定期報告書
（令和８年１０月報告）

２０２６再計発第２３３号
令和８年１１月２７日

青森県危機管理局
原子力安全対策課長
神　正志　殿

日本原燃株式会社
代表取締役専務
専務執行役員
再処理事業部長
木島　和夫

六ヶ所高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター周辺地域の安全確保及び環境保全に関する協定第11条第１項の規定に基づく細則第５条第１項の下記事項について別紙のとおり報告します。

記

１．廃棄物（ガラス固化体）受入れ・管理数量及び主要な保守状況
２．放射線業務従事者の被ばく状況
（四半期毎の報告月に限り記載する。）
３．女子の放射線業務従事者の被ばく状況
（四半期毎の報告月に限り記載する。）
４．放射性物質の放出状況
５．放射性液体廃棄物の保管廃棄量
６．放射性固体廃棄物の保管廃棄量

別紙

１．廃棄物（ガラス固化体）受入れ・管理数量及び主要な保守状況（令和８年１０月分）

１　ガラス固化体受入数量

当月	０（本）
累積	１８３０（本）

２　ガラス固化体管理数量

当月	０（本）
累積	１８３０（本）

３　主要な保守状況

定期事業者検査

換気設備

２．放射線業務従事者の被ばく状況（令和　年度第　四半期分）　（単位：人）

	放射線業務従事者数	線量（mSv）区分別放射線業務従事者数					
		５以下	５を超え15以下	15を超え20以下	20を超え25以下	25を超え50以下	50を超えるもの
当該四半期							
年度							

（注１）５mSv以下については、被ばく線量が検出限界未満の放射線業務従事者を含む。
（注２）四半期毎の報告月に限り記載する。（年度については第４四半期に限り記載する。）

３．女子の放射線業務従事者の被ばく状況（令和　年度第　四半期分）　（単位：人）

放射線業務従事者数	３月間の線量（mSv）区分別放射線業務従事者数			
	１以下	１を超え２以下	２を超え５以下	５を超えるもの

（注１）１mSv以下については、被ばく線量が検出限界未満の放射線業務従事者を含む。
（注２）妊娠不能と診断された者及び妊娠の意思のない旨を書面で申し出た者を除く。
（注３）四半期毎の報告月に限り記載する。

４．放射性物質の放出状況（令和８年１０月分）　　（単位：Bq/cm^3）

放射性廃棄物の種類		測定の箇所	平均濃度
気体	放射性ルテニウム	排気口	ＮＤ
	放射性セシウム	排気口	ＮＤ

（注）ＮＤは、検出限界未満を示す。

５．放射性液体廃棄物の保管廃棄量（令和８年１０月分）　　（単位：m^3）

放射性廃棄物の種類	当該期間の保管廃棄量	累積保管廃棄量
液体	０	２．７８１※

６．放射性固体廃棄物の保管廃棄量（令和８年１０月分）　　（単位：本）

放射性廃棄物の種類	当該期間の保管廃棄量	累積保管廃棄量
固体	０	１１６０

（注）六ヶ所廃棄物貯蔵管理センターから発生した放射性固体廃棄物の量を200リットルドラム缶に換算した本数で示す。

※計器校正による数量減少（０．００９㎥）